KOKUYO

# プレゼンテーション用USBマウス
# ワイヤレスタイプ ／ レーザーポインター機能付き

## 取 扱 説 明 書

**プレゼンテーションに最適！**

- ワイヤレスマウス機能
- PowerPoint 画面送り機能
- レーザーポインター機能
- Windows Media Player 操作

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取扱いいただきますようお願いいたします。
また、この製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

## 目 次


1 適応するソフトウェアとハードウェア・・・ P1
2 梱包内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
3 電池の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
4 各部の名称 ／ 説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
5 ご使用前の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
5-1 インストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
5-2 インストールされているかの確認 ・・・ P4
5-3 事前動作確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
5-4 正常に動作しない場合 ・・・・・・・・・・ P4
6 電源のON/OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5
7 マウス機能 使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・ P5
7-1 基本的なマウスの使い方 ・・・・・・・・ P5
7-2 画面送り（ページめくり）機能の使い方・・・ P6
7-3 ファイル、フォルダの移動 及び ウインドウのサイズ変更 P6
7-4 PowerPointを使用する際の便利な使い方・・・ P7
8 レーザーポインター機能 使用方法・・・・ P7
9 Windows Media Player 操作 使用方法 P7
10 アプリケーションソフトの切り替え機能 使用方法 P8
11 モードの説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8
12 レシーバー収納方法・・・・・・・・・・・・・・・ P10




本書中の画像のデータはWindows Meをベースにしていますが、XP・2000・98/98SEも一部使用しています。 Ver.3

# 1 適応するソフトウェアとハードウェア

〈 ソフトウェア 〉 下記のいずれかがプリインストールされたパソコン
日本語Windows XP, Me, 2000, 98/98SE ※Windows 95からバージョンアップさせたOSは対象外です。

〈 ハードウェア 〉
USBポートを持つDOS/Vパソコン（NEC PC-9821シリーズはサポートいたしません。）

# 2 梱包内容 本製品には以下のものが入っています。ご確認ください。

- プレゼンテーション用USBマウス　本体 × 1台
- レシーバー　本体 × 1台
- 単4乾電池　1.5V × 2本
- 取扱説明書（本書）　× 1冊

※ 商品に添付している乾電池はテスト用のものです。単4乾電池を別途お買い求めください。

プレゼンテーション用USBマウス

レシーバー

単4乾電池

取扱説明書（保証書付）

# 3 電池の確認

## 1.電池を入れる前に

本製品で使用できる電池は、単4乾電池です。市販されている単4型充電池には対応しておりません。

## 2.電池の入れ方

1 本体裏側のカバーを下側に引いてはずします。

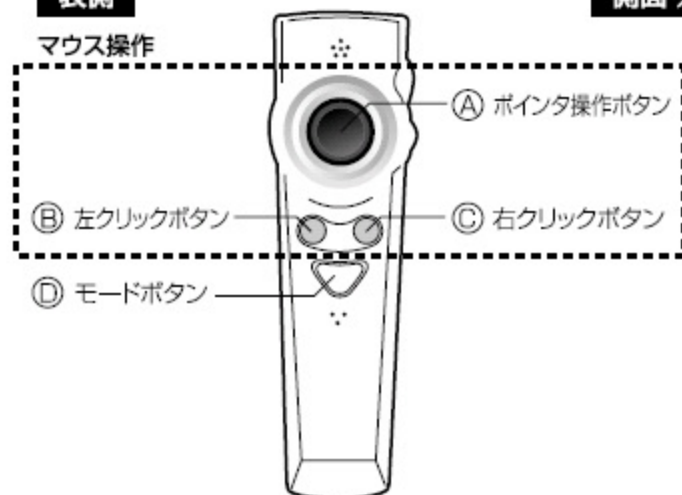
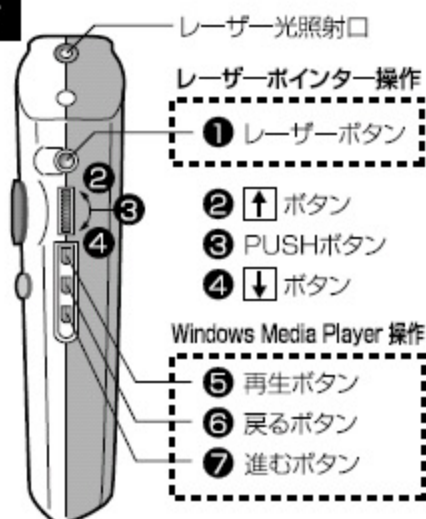
2 本体に、単4乾電池の⊕⊖を確認しながらセットしてください。

3 電池をセットしたら、カバーをきちんと閉めてください。

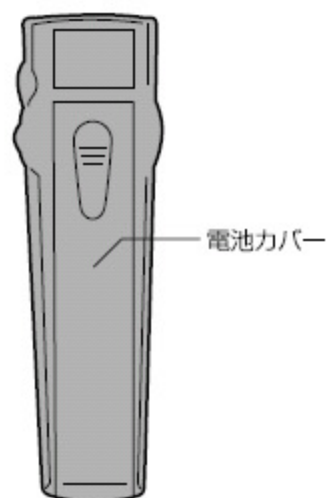
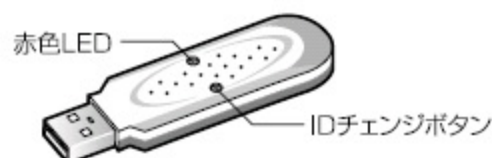
**注意**

- 電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入してください。
- 単4型充電池には対応しておりません。
- 長時間使用しない場合は、電池を取りはずしてください。

# 4 各部の名称 ／ 説明

プレゼンテーション用USBマウス

Ⓐ ポインタ操作ボタン ････マウスポインタを移動できます。
Ⓑ 左クリックボタン･･･････左クリックに使用します。
Ⓒ 右クリックボタン･･･････右クリックに使用します。
Ⓓ モードボタン･･･････････モードボタンを押すことにより、モードの切り替えができます。（詳しくは 11 を参照ください。）
❶ レーザーボタン････････レーザーを照射します。（ただし、連続照射は約20秒間です。）
❷ ↑ ボタン･････････････上へ回すごとに1つ上、あるいは前へ移動します。(キーボードの ↑ と同じ)
Microsoft PowerPoint のスライドショー使用時に便利です。(画面送り機能)
❸ PUSHボタン ････････ファイルやフォルダの移動、ウィンドウの移動･拡大縮小時やWindows Media Player 操作時のミュートに使用します。また、IDを切り替える時に使用します。
（IDの切り替えは 5-4の ② を参照ください。）
❹ ↓ ボタン･････････････下へ回すごとに1つ下、あるいは次へ移動します。(キーボードの ↓ と同じ)
Microsoft PowerPoint のスライドショー使用時に便利です。(画面送り機能)

※以下はWindows Media Playerに使用します。条件によっては使用できない場合があります。（詳しくは 9 を参照ください。）

❺ 再生ボタン ･･･････････再生、停止、ポーズができます。（3秒以上押すと停止になります。）
❻ 戻るボタン ･･･････････1つ前へ戻ります。
❼ 進むボタン ･･･････････1つ次へ進みます。

レシーバー

※ レシーバーはプレゼンテーション用USBマウス内に収納することができます。（詳しくは 12 を参照ください。）

# 5 ご使用前の準備

## 5-1 インストール

### Windows XP・2000の場合

レシーバーをパソコンのUSBポートに接続すると、自動的に認識されます。
これでインストールが完了します。

### Windows Me・98/98SEの場合

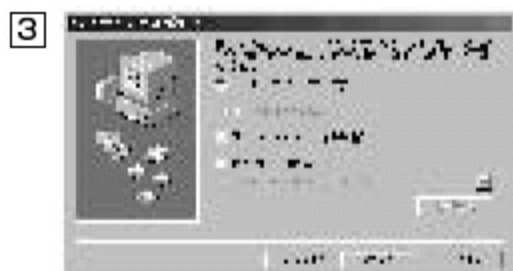
※下記のようなインストール画面が出ない場合、5-2 にお進みください。

1

パソコン起動後、レシーバーをUSBポートに接続すると、自動的に認識されます。「次へ」をクリック。

2

「使用中の最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して「次へ」をクリック。

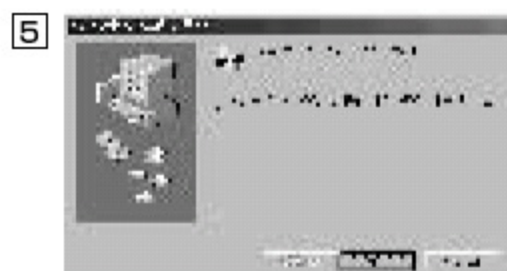
3

すべてのチェックボックスにチェックを入れずに、「次へ」をクリック。

※ Windows98 CD-ROMをドライブに入れるようにメッセージが表示された場合は「Windows 98 オペレーティングシステム」のCD-ROMをドライブにいれます。「OK」をクリック。

※ ファイルのコピー画面が表示された場合は、「C:¥windows¥options¥cabs」フォルダを指定してください。このフォルダが見つからない場合はお使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

4

「次へ」をクリック。ドライバのインストールが始まります。

5

「完了」をクリック。これでドライバのインストールが完了します。

## 5-2 インストールされているかの確認

ドライバのインストールが完了しましたら、正しくインストールされているか確認してください。

● 必ずレシーバーをパソコンに接続した状態で確認してください。

### Windows XP・2000の場合

1 Windows XP では「スタート」ボタンをクリックします。

2 Windows XP ではリストにある「マイコンピュータ」アイコンを右クリックします。
Windows 2000 ではデスクトップにある「マイコンピュータ」アイコンを右クリックします。

3 「プロパティ」をクリックします。

4 「ハードウェア」タブを選択します。

5 「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

6 ⊞… マウスと表示されている ⊞ をクリックしてください。

7 「HID準拠マウス」が表示されていれば正常に認識されています。

### Windows Me・98/98SEの場合

1

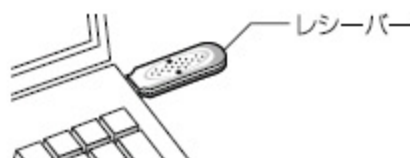
「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」を開き、「マウス」の項目に「HID互換マウス」が表示されていれば、正常に認識されています。

## 5-3 事前動作確認

● 本製品に正しく電池を入れてください。（「3 電池の確認」を参照）

● **電池を入れると本製品は 通常モード になっています。**（「11 モードの説明」を参照）

● レシーバーをパソコンのUSBポートに正しく取り付けてください。

● ポインタ操作ボタンでマウスポインタが正常に動作するか確認してください。

## 5-4 正常に動作しない場合 ①、②のどちらかの原因が考えられます。

### ① 正しくインストールできていない

デバイスマネージャの画面において、「!」マークや「×」マークもしくは「不明なデバイス」として認識されている場合は、マウスが使用できない場合があります。
このような場合は、「!」マークや「×」マーク、もしくは「不明なデバイス」を削除し、レシーバーをUSBポートから抜いてパソコンを再起動させてください。再度レシーバーをUSBポートに挿入し、インストールをしてください。

#### ―― ドライバの削除方法 ――

1 「デバイスマネージャ」画面で「!」マークや「×」マークあるいは「不明なデバイス」を右クリックします。

2 「削除」をクリックします。

3 「OK」ボタンをクリックします。

### ② IDが正しく認識されていない

マウス機能が動作しない場合や他の無線機器による影響を受けて正常に動作しない場合は、下記の手順に従ってIDを切り替えてください。

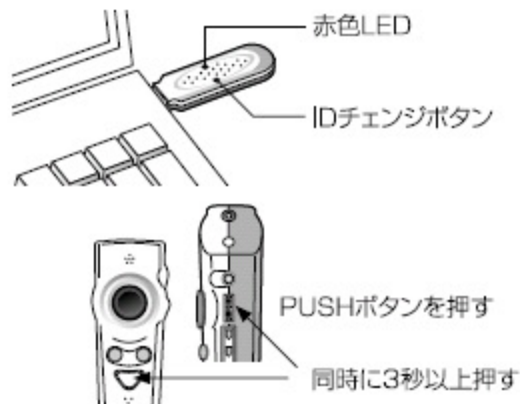
● IDを切り替える前に「3 電池の確認」を参照し、正しく電池を入れてください。

### IDの切り替え方法

[1] レシーバーをUSBポートに接続したままIDチェンジボタンを押してください。
（LEDが赤く光り、新しいIDを取得開始します。）

[2] プレゼンテーション用USBマウスをレシーバーに近付け（約30cm以内）、モードボタンとPUSHボタンを同時に約3秒間、レシーバーのLEDが赤く点滅するまで押してください。
（モードボタンの緑色LEDとレシーバーの赤色LEDが点滅し、新しいIDに切り替わります。）

[3] 以上の手順が完了したら、プレゼンテーション用USBマウスを使用できます。
● それでも使用できない場合は、②－[1]・②－[2]の手順を繰り返してください。

※ IDを変更したことのある場合は、電池を取りはずす度に②－[1]・②－[2]の手順を繰り返さないと使えないおそれがあります。
※ 誤動作を防止するために、40秒以上各ボタンが押されると、各ボタンの動作を強制的に中止します。
※ レシーバーのIDチェンジボタンが5秒以上押されると、レシーバーはリセットされます。②－[1]・②－[2]の手順を繰り返さないと、使用できない場合があります。

# 6 電源のON／OFF

### 電源ON

● [電源OFF] の状態から、モードボタンと再生ボタンを3秒以上同時押しで [通常モード] となり電源ONとなります。（「⓫ モードの説明」参照）

### 電源OFF

● 電源OFFにする場合は必ず [通常モード] からモードボタンと再生ボタンを3秒以上同時押しで [電源OFF] の状態にしてください。（「⓫ モードの説明」参照）

※ 本製品に電池を入れた直後は [通常モード] になります。

# 7 マウス機能 使用方法

## 7-1 基本的なマウスの使い方

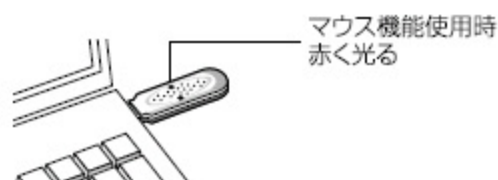
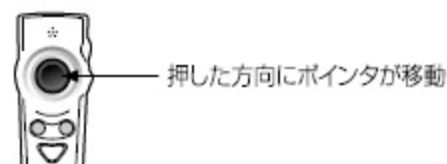
● マウス機能は [通常モード] [レーザーポインターモード] [マルチメディアモード] でご使用いただけます。

[1] 本製品を [通常モード] [レーザーポインターモード] [マルチメディアモード] のいずれかにしてください。
（「⓫ モードの説明」参照）

押した方向にポインタが移動

[2] ポインタを移動させる場合は、ポインタ操作ボタンを動かしたい方向へ押してください。

[3] 左クリック使用時は左クリックボタン、右クリック使用時は右クリックボタンをそれぞれ押してください。

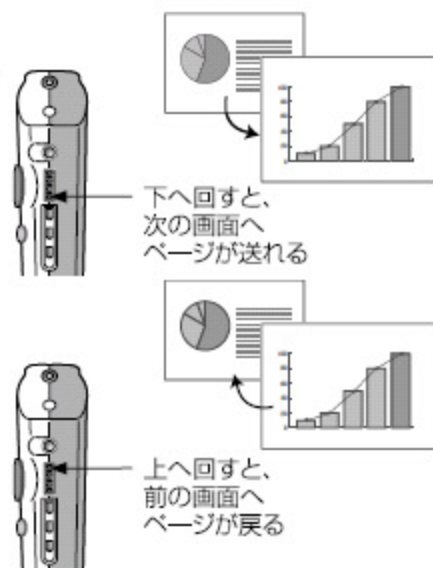
※ マウス機能使用時（レーザーポインターを除く）はレシーバーのLEDが赤色に点灯します。
※ 送信距離は約10mです。

## 7-2 画面送り（ページめくり）機能の使い方

Microsoft PowerPointを使用してのプレゼンテーション時に、パソコンから離れた位置にいながら、スライドショーの画面を送ることができます。

● **画面送り機能は 通常モード レーザーポインターモード でご使用いただけます。**

1 本製品を 通常モード レーザーポインターモード のいずれかにしてください。
（「11 モードの説明」参照）

2 PowerPoint のスライドショー使用時に次の画面へページを送る時は、↓ボタンを下へ回してください。（キーボードの ↓ ボタンを押した時と同じ機能です。）

3 ページを前の画面に戻す時は、↑ ボタンを上へ回してください。(キーボードの↑ ボタンを押した時と同じ機能です。）

## 7-3 ファイル、フォルダの移動 及び ウインドウのサイズ変更

● **こちらの機能は 通常モード レーザーポインターモード でご使用いただけます。**

1 **ファイル、フォルダの移動**

1.マウスポインタをドラッグしたいファイルもしくはフォルダの上へもって行き、PUSHボタンを押します。
2.ポインタ操作ボタンでファイルもしくはフォルダを移動させたい場所へ移動させます。
3.もう一度PUSHボタンを押すとファイルもしくはフォルダが移動します。

2 **ウィンドウの移動**

1.ウィンドウの※1の部分にマウスポインタを持っていきPUSHボタンを押します。
2.ポインタ操作ボタンでウィンドウを移動させたい場所へ移動させます。
3.もう一度PUSHボタンを押すとウィンドウが移動します。

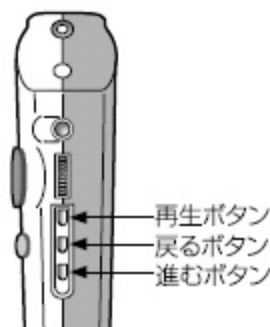
3 **ウィンドウサイズの変更**

1.ウィンドウの※2の部分にマウスポインタを持っていきマウスポインタが変化したらPUSHボタンを押します。
2.ポインタ操作ボタンでウィンドウのサイズを変更してください。
3.もう一度PUSHボタンを押すとウィンドウのサイズが変更されます。

## 7-4 PowerPoint を使用する際の便利な使い方

※ PowerPoint 2000、XP、2003で使用可能です。

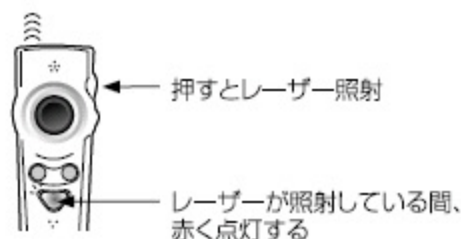
- こちらの機能は 通常モード レーザーポインターモード でご使用いただけます。

- PowerPoint 起動中に再生ボタンを押すと、スライドショーが開始されスライドショーの一番初めの画面がでます。
- PowerPointのスライドショーの際、戻るボタンを押すと、スライドショーの画面を一時的に隠します。再度、戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。
- PowerPointのスライドショーの際、進むボタンを押すとスライドショーが終了します。

# 8 レーザーポインター機能 使用方法

- レーザーポインター機能は レーザーポインターモード でのみご使用いただけます。

1. 本製品を レーザーポインターモード にしてください。（「11 モードの説明」参照）
2. レーザーボタンを押すと、レーザーが照射されます。（ただし、連続照射は約20秒間です。）

押すとレーザー照射

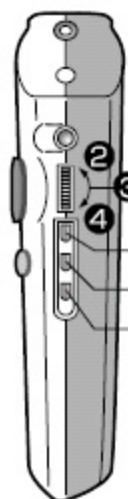
レーザーが照射している間、赤く点灯する

※ レーザーの光は目に障害を与えるおそれがありますので、決してのぞきこまないでください。
また、子供の手に触れないように注意してください。

# 9 Windows Media Player 操作 使用方法

**（ただし、バージョン8, 9 かつ、OSはWindows XP, Meのみ対応です。）**

- Windows Media Player の操作は マルチメディアモード でのみご使用いただけます。

本製品を マルチメディアモード にしてください。（「11 モードの説明」参照）

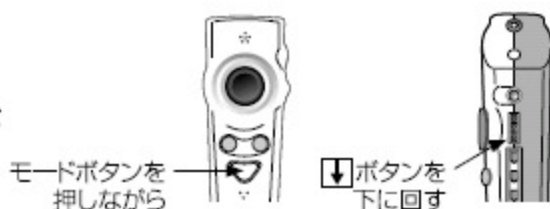
### ボタン使用方法

❷ 上へ回すごとに音量が大きくなります。
❸ 真ん中を押すとミュートになります。
もう一度押すと元に戻ります。
❹ 下へ回すごとに音量が小さくなります。
❺ 再生、停止、ポーズができます。
3秒以上押すと停止になります。
❻ 1つ前へ戻ります。
❼ 1つ次へ進みます。

## 10 アプリケーションソフトの切り替え機能 使用方法

複数のソフトを起動している時に、アプリケーションソフトの切り替えが簡単にできます。

- **アプリケーションの切り替え機能は 通常モード レーザーポインターモード でご使用いただけます。**

1 本製品を 通常モード レーザーポインターモード のいずれかにしてください。（「11 モードの説明」参照）

2 モードボタンを押しながら ↓ ボタンを下に回します。

## 11 モードの説明

- 本製品は、モードによって利用できる機能が異なります。

**電源OFF**

本製品の全ての機能が使用できません。モードボタンは消灯しています。通常モード からモードボタンと再生ボタン3秒以上同時押しでこの状態になります。

**待　機**

本製品の全ての機能が使用できません。モードボタンは赤色に点滅しています。レーザーポインターモード からモードボタンと再生ボタン3秒以上同時押しでこの状態になります。約1時間、本製品を操作しないと 電源OFF へ移行します。

**通常モード**

マウス機能が使用できます。モードボタンは消灯しています。
電池を入れた直後はこの状態になります。
使用可能機能：マウス機能

**レーザーポインターモード**

レーザーポインター、マウス機能が使用できます。
モードボタンは赤色に点滅しています。
約1時間、本製品を操作しないと 通常モード へ移行します。
使用可能機能：レーザーポインター　マウス機能

**マルチメディアモード**

Windows Media Playerの操作、マウス機能の一部（「7 のマウス機能 使用方法」参照）が使用できます。
モードボタンは緑色に点滅しています。
約15分間、本製品を操作しないと 通常モード へ移行します。
使用可能機能：Windows Media Player操作機能
マウス機能

- モードの切り替えについてはP9をご覧ください。

## モードの切り替え方法

- モードの切り替え操作をする時は、モードボタンが点滅しますのでモードボタンの点滅を確認しながら操作してください。
- モードの切り替え操作をする時は、本製品をレシーバーに近づける必要はありません。

**電源OFF**
・本体機能全て使用不可：モードボタン消灯

操作方法：モードボタンと再生ボタンを3秒以上同時押し
・電源OFF から 通常モード へ移行するとモードボタンが緑色で速く点滅。
・通常モード から 電源OFF へ移行するとモードボタンが緑色で遅く点滅。

**待機**
・本体機能全て使用不可：モードボタンは赤色に点滅
・約1時間、本製品を操作しないと 電源OFF へ移行

**通常モード**
・モードボタン：消灯
・電池交換時はこの状態になります。

操作方法：モードボタンと再生ボタンを3秒以上同時押し
・待機 から レーザーポインターモード に移行するとモードボタンが緑色で速く点滅。
・レーザーポインターモード から待機に移行するとモードボタンが緑色で遅く点滅。

操作方法：モードボタンとレーザーボタンを1秒以上同時押し
・通常モード から レーザーポインターモード へ移行するとモードボタンが赤色で速く点滅。
・レーザーポインターモード から 通常モード へ移行するとモードボタンが赤色で遅く点滅。

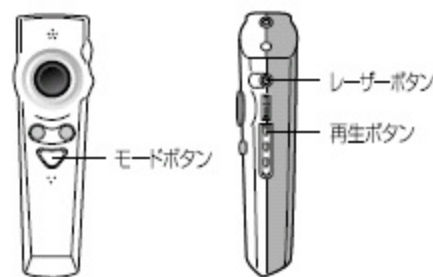
**レーザーポインターモード**
・モードボタンは赤色に点滅
・約1時間、本製品を操作しないと 通常モード へ移行

操作方法：モードボタンを1秒以上押す（注意1）
・通常モード もしくは レーザーポインターモード から マルチメディアモード へ移行する場合、モードボタンを1秒押して離すとモードボタンが緑色に点灯。
・マルチメディアモード から 通常モード もしくは レーザーポインターモード へ移行する場合、モードボタンを押すとモードボタンが緑色に点灯。

**マルチメディアモード**
・モードボタンは緑色に点滅
・約15分間、本製品を操作しないとモードが移行します。（注意2）

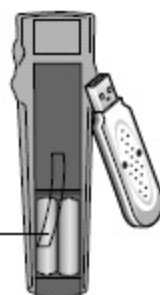
注意1：通常モード から マルチメディアモード へ移行させた場合は「モードボタン1秒押し」の操作で 通常モード へ戻ります。
同じように、レーザーポインターモード から マルチメディアモード へ移行した場合は「モードボタン1秒押し」の操作で レーザーポインターモード へ戻ります。

注意2：約15分間、本製品を操作しないとモードが移行しますが 通常モード から マルチメディアモード へ移行していた場合は 通常モード へ戻ります。
また レーザーポインターモード から マルチメディアモード へ移行していた場合は レーザーポインターモード へ戻ります。

**各部の名称**

# 12 レシーバー収納方法

● レシーバーはプレゼンテーション用USBマウスの中に収納することができます。

1 マウス本体裏側のカバーを下側に引いてはずします。

2 中の透明フィルムを下に引きながら、USBコネクタを上に向けてレシーバーを収納します。

3 きちんとレシーバーが収納されたら、カバーをきちんと閉めてください。

4 レシーバーを取り出す時は、透明フィルムを引っぱると簡単に取り出すことができます。

## ⚠警告

● レーザー光を眼には絶対に直接照射しないでください。

● レーザー光を絶対にのぞき込まないでください。

● レーザー光を絶対に人に向けないでください。

● 子供に使わせないでください。

## ⚠注意

● 子供の手の届かない場所に保管してください。

● 本製品を高い場所から落としたり、強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。

● 水がかかるおそれのある所、直射日光が当たる場所や暖房器具のそばなど高温度の近く、湿気やほこりの多い場所は故障の原因になりますので本製品を置かないようにしてください。

● 本製品を分解したり、改造したりしないでください。感電・火災・動作不良の原因になります。また、保証期間内であっても有償保証となる場合があります。

● 本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。また、本体に付いた汚れなどを落とす場合は柔らかい布で乾拭きしてください。洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

● 本製品を使用中に消失したプログラムやデータの回復や修復に要する費用の保証は一切いたしかねます。故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

● 本製品は、医療機器、原子力施設や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用は意図されておりません。本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な障害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。誤動作防止、安全設計などに万全を期されるようご注意願います。

## 仕 様

### プレゼンテーション用USBマウス側

| マウス方式 | RF(電波)方式<br>(2.4GHz周波数帯域、16ch、512ID) |
|---|---|
| 分解能 | 200dpi ～ 400dpi<br>※ポインタ操作ボタンを押す強さによって変わります。 |
| 送信距離 | 約10m |
| 使用電池 | 単4乾電池2本 |
| 電池寿命 | < アルカリ電池使用時 ><br>レーザーポインター 約40時間(連続点灯時)<br>マウス機能 約48時間(マウス連続使用時)<br>※使用状況により異なります。 |

| 本体サイズ | W42×D135×H25mm |
|---|---|
| 質量 | 約72g(電池含む) |
| レーザービーム発光部 | 可視光半導体レーザー |
| レーザービーム波長 | 650nm(赤色) |
| レーザービーム最大出力 | 1mW(クラスⅡ) |
| レーザービーム到達距離 | 約50m |
| ビーム径 | 約1×3mm(距離1mの時) |

### レシーバー側

| コネクタ形状 | USBコネクタ(A-TYPE) |
|---|---|
| レシーバーサイズ | W19×D70×H8mm |
| 質量 | 9g |

- Microsoft, Windows, Windows Media, PowerPoint は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は消費生活用製品安全法に準拠しています。
- 本製品は電波法に準拠しています。

## プレゼンテーション用USBマウス使用時における注意事項

- 本製品は、2.4GHz周波数帯の電波を使用しています。まれに外部からの周波数と同じ電波を受けた時、誤動作する場合があります。重大な影響を及ぼすおそれのある機器では使用しないでください。
- 本製品は電波を使用しており、電子機器や医療機器(例えば心臓ペースメーカー)などに影響を及ぼすおそれがありますので、航空機内や病院など使用を禁止されている所ではご使用にならないでください。
- 電池が消耗している場合、動作が不安定になりますので、その場合は新しい電池に交換してください。
- 商品に添付されている乾電池は、流通過程において長時間経過している場合があります。テスト用ですのでご使用の際は新しい電池に交換してください。
- 本製品の近くで携帯電話をご使用される場合に電波の影響を受けて動作が不安定になる場合がありますので、影響を受けない距離を保ってください。
- 尚、お取り扱いを間違えて事故が起きた場合、弊社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

**コクヨS&T株式会社**

〒537-8686
大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
TEL.(06)6976-1221(大代表)
http://www.kokuyo.co.jp/

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)
**お客様相談室 0120-201594**